



蛍光灯7年問題と一橋学園駅
周辺課題/幼稚園等の給食無償化
中江美和議員
(フォーラム小平)



蛍光灯7年問題と一橋学園駅
周辺の課題を含めたまちづくり

質問 ①市民や事業者がLED
照明へ円滑に移行できるよう市
独自の買換え補助制度の創設は。

②西武鉄道株式会社、小平
駅及び一橋学園駅へのホームド
ア整備を働きかけるべきでは。

市長 ①省・創・蓄エネルギー
機器等設置モニター助成制度等
で、買換え費用の一部を補助し
ている。8年度以降の実施も国
や都の動向を注視し、検討する。

②23年度鉄道事業設備投資計
画に位置づけられる小平駅の整
備時期等の情報収集に努める。
計画の位置づけがない駅も西武

鉄道株式会社へ必要性を伝える。
市内幼稚園と市内保育園の
給食費無償化をすべき

質問 ①3歳児から5歳児を対
象とした、幼稚園給食費及び保
育園副食費を無償化した場合の
年間の概算額は幾らか。

②幼稚園給食費及び保育園副
食費を無償化すべきだが見解は。

市長 ①幼稚園約1億9千6百
万円、保育園約1億2千6百万
円、合計約3億1千7百万円である。
合計約3億1千7百万円である。

②現在、低所得者世帯等には
副食費の徴収免除等している。
給食費無償化は公平性や財政へ
の影響等で課題があり、引き続
き国や東京都の動向を注視する。



バイオ炭の取組を/若者の視点を
いかして街を元気に
津本裕子議員
(市議会公明党)



地球環境を守る
バイオ炭の取組を

質問 ①バイオマス利用による
発電についての取組状況は。

②果樹栽培の際の剪定枝をバ
イオ炭として活用できないか。

市長 ①小平・村山・大和衛生
組合の新しい焼却施設では、ご
み焼却の熱による発電を予定し
ており、剪定枝等を燃やした発
電はバイオマス発電に該当する。

②JA東京むさしによると、
剪定枝は粉砕機で処理し畑等に
まくとともに、余剰分は廃棄し
ている。バイオ炭への活用は、
市内農家等に意見を聞きながら
他自治体の例を参考に研究する。

若者の視点をいかして街を元気に

質問 ①現役世代が利用しやすい
ようボランティアセンターの
開館時間等を改善できないか。

②現役世代が市民公募委員に
参加しやすいよう会議時間を工
夫すべきだが現状と課題は。

市長 ①社会福祉協議会のボラ
ンティアセンターによると時間
変更の考えはないが、事前の連
絡があれば土曜日等も対応して
おりメールでも受け付けている。

②土曜日等に開催する場合も
あるが、参加しやすい時間帯が
一定でなく調整が難しい。引き
続き会議方法等を検討していく。



若者支援と問題対策について/
学童農園を魅力ある事業に
岡田しんべい議員
(フォーラム小平)



これからの若者支援と
問題対策について

質問 ①若者の可処分所得増へ
の取組として免税等や給付は。

②いじめ、不登校の実態把握
のための調査は。

市長 ①7年度税制改正の所得
税における基礎控除引上げ等で、
一定程度の若者の可処分所得が
増えるかと捉えている。住民税は
市独自の免税等は困難、給付は
継続性等の課題から困難である。

教育長 ②市独自の毎月のおい
じ実態調査等を実施している。
不登校は毎月、学校からの長期
欠席児童・生徒生活支援シート
により状況の共有等している。

学童農園をさらに
魅力ある事業にするために

質問 ①上宿小学校の学童農園
の取組をマニュアル化等し、全
市へと広げることができないか。

②農業者や、小学校等の関係
者からのフィードバックは。

市長 ①各校で取組が異なるた
めマニュアル化の予定はない。
教育長 ①全ての小学校で同様
の取組を実施することは難しい。

市長 ②顔合わせ会等で関係者
から事業への意見を聞いている。
教育長 ②教育委員会ではフィ
ードバックは行っていないが、
農業者等が各校の状況に応じて
調整等しながら実施している。



安全・安心を守る施策強化/
体育施設の維持管理と快適性向上
鈴木洋一議員
(自民党小平政和会)



市民の安全・安心を守るための
施策強化について

質問 ①市内での特殊詐欺の被
害件数と金額は。

②児童・教職員向けの不審者
対応マニュアルの整備状況は。

市長 ①小平警察署によると、
令和7年1月から4月末までの
被害件数は30件、被害額は約1
億6千5百万円と聞いている。
教育長 ②市立小・中学校全校
で学校危機管理マニュアルを整
備している。また、不審者侵入
を想定した避難訓練を児童・生
徒及び教職員で実施するなどし
ている。引き続き、学校の安全
管理の指導・助言等していく。

市内体育施設の維持管理と
快適性向上について

質問 ①小平市スポーツ協会や
グラウンド利用者からのよう
な意見や要望があるか。

②令和7年4月1日より、こ
だいらパークコネクトグルー
プが市民総合体育館等の管理運営
を開始したが、市の評価は。

市長 ①ベンチ等の老朽化やグ
ラウンドの整備に関する様々な
意見をもらっている。
②市民総合体育館のトレーニ
ング室のリニューアルを行うな
ど、日常の施設の維持管理だけ
でなく民間のノウハウを生かし
た管理運営が行われている。



飼い主のいない犬への支援/
校外部活動時に自転車利用を
佐藤 徹議員
(市議会公明党)



飼い主のいない猫の保護活動への
支援対象に犬も加えるべきだ

質問 ①飼い主のいない猫の保
護及び譲渡に係る活動費補助事
業を見直し、犬も対象にしては。

②市の環境政策課に、動物担
当の専任担当係長を配置しては。

市長 ①ペットは飼い主の責任
で最後まで飼養することが原則
である。経済的な理由等で飼養
が困難になったペットまで補助
対象とすることは適当ではない
ため、拡大は慎重に検討する。

②現在、環境政策課の環境対
策担当が飼い主のいない猫対策
等を担当している。今後も課題
解決に努めていく。

中学校の校外部活動時の移動
手段に自転車利用を早期に認めよ

質問 ①部活動地域連携・地域
移行の方向性における生徒の移
動手段について、今後の検討ス
ケジュールは。

②校外部活動時の移動手段に
自転車利用を認めるべきでは。

教育長 ①市立中学校部活動地
域連携・地域移行推進委員会で、
一定の結論等を示すこと是非
も含め、今後検討を進めていく。

②現在のところ自転車利用を
認める予定はないが、部活動の
地域連携等を進める上では活動
場所までの移動手段が課題であ
り、検討が必要と捉えている。



実施する事業の予備費措置は違法だ/
公文書扱いも不正まみれ
安洋洋平議員
(一人会派と維新の会)



実施するいじめ対策事業を
予算化せず予備費で措置、違法では

質問 市教育委員会が約43万円
の予算要望をし、実施が確定し
ほぼ確実に費用発生するいじめ
重大事態調査報告書作成に関わ
る事業について市長は予算計上
せず予備費対応を指示した。こ
れは地方自治法第210条や第217条
に違反し違法と考えるが見解は。

市長 教育委員会と調整する中
で、既に調査報告書作成が進行
している案件を除き、新たない
じめ重大事態の報告があり、小
平市教育委員会いじめ問題対策
委員会が調査及び報告する案件
から対応することとした。7年

度当初予算編成時点では新たに
同対策委員会が調査及び報告す
る案件がなく、当初予算措置を
行わなかったもので、地方自治
法第210条に違反しないと認識し
ている。当初予算編成後に新事
業実施のための予算措置が必要
となった場合は補正予算での計
上を原則としているが、緊急性
がある場合などは予備費等での
予算措置も検討する必要がある
と考えており、地方自治法第217
条に違反しないと認識している。

【掲載分以外の質問項目】
○ときわ会での障害者虐待問題
等への市の対応について再び
○鷹の台駅前広場工事も含めた
公文書扱いの不正について 外



飼い主のいない猫課題解決へ/
納得感ある公共施設の在り方
石津はるか議員
(一人会派と維新の会)



飼い主のいない猫の課題解決における
先進自治体となるために

質問 ①ふるさと納税等を活用
し保護猫活動を応援する仕組み
を構築すべきだが見解は。

②預かりボランティア等を育
成する仕組みが必要だが見解は。

市長 ①資金面のほか、認知度
向上、地域住民の参加促進の利
点もあるが、安定性や継続性に
課題があると捉えている。

②地域猫団体と意見交換を行
い、補助金申請等の注意点を伝
えるなど活動しやすくなるよう
努めている。団体によるとボラ
ンティア不足が課題であり、有
効な方策を団体の意見を聞きつ

つ他自治体の事例も調査する。
市民の納得感がある
公共施設の在り方に向けて

質問 ①中央エリア整備につい
て、いち早く実施設計を踏まえ
た総事業費を算出し、市民に説
明すべきだが進捗と見込みは。

②地域センターのサービス向
上と特色ある運営への見解は。

市長 ①福祉会館等の排水管移
設等工事の準備と、設計を踏ま
えた積算作業を行っている。積
算後、事業概要、スケジュール、
想定事業費を示す予定である。

②老朽化に伴い、利用環境の
整備として必要な修繕を着実に
行い、施設の維持管理を進める。



不審者侵入を想定した避難訓練の様子
(令和6年9月20日 小平市立小平第九小学校)